



7月

国安っ子

学校だより

令和8年度 7月号
西条市立国安小学校

【学校の教育目標】 仲よく、強く、明るい 国安っ子の育成

R8.6.26

「目立たないところでの頑張り」が、チーム国安小を支える

校長 塩崎 宏幸

サッカーの「ワールドカップ」が開催され、日本代表の熱戦に日本中が盛り上がっています。テレビの前で朝早くから声を枯らして応援された方も多かったのではないのでしょうか。今回のワールドカップを通じて、私は改めて「支える人々の存在の大きさ」を強く感じました。ここで、皆さんに一つクイズです。

【クイズ】 日本代表の登録選手は「26 人」ですが、監督やコーチをはじめ、食事の準備や洗濯など、選手を影で支える「チーム日本のスタッフ」は、一体何人くらい現地に同行していると思いますか？

- 1 選手より少ない「10 人くらい」
- 2 選手と同じくらいの「25 人くらい」
- 3 選手よりずっと多い「50 人くらい」

正解は……なんと **3 番の「50 人くらい」** です。

選手よりも多くのスタッフが、文字通り「一丸となって」共に戦っています。それだけではありません。大会全体に目を向ければ、ボールの準備をする人、ピッチの芝生を最高の状態に整える人、医療スタッフなど、テレビには映らない無数の人々が大会を支えています。もし誰か一人でもその仕事を全うしなければ、いかにスター選手であっても素晴らしい試合をすることは絶対にできません。選手たちがピッチで輝けるのは、目立たないところで汗を流し、支えてくれる人たちがいるからこそなのです。

これは、私たちの学校生活でも全く同じことが言えます。

毎日おいしい給食が食べられるのは、栄養教諭や調理員さんがいるからです。教室や廊下がピカピカなのは、子どもたちが毎日の掃除を頑張ってくれているからです。国安小学校のみんなが毎日楽しく安心して過ごせるのは、誰かが目立たない場所で、誰かのために力を尽くしてくれているおかげに他なりません。

「目立つこと」だけが素晴らしいではありません。誰も見ていなくても自分の役割に一生懸命取り組むこと、困っている人にそっと手を差し伸べること。そうした「目立たないところでの頑張り」こそが、「チーム国安小」を支える大きな原動力になります。

ワールドカップのスタッフたちのように、子どもたちにはこれからも、係活動や掃除、友達への優しい言葉がけなど、日常の中にある小さな「支え合い」をたくさん見付け、大切にしていってほしいと願っています。

ご参観ありがとうございました。

6月19日(金)は、親子活動、給食試食会、授業参観と盛りだくさんの一日でしたが、保護者の皆様のご協力により、充実した活動を行うことができました。子どもたちは、お家の方と一緒にしっぽとりをしたり、授業の様子を見てもらったりして、とてもうれしかったようです。また、夜の救命救急法講習にPTA役員方が多数ご参加くださいました。トラブルはいつ起こるか分かりません。今回の講習のことを覚えておいていただき、必要なときに迅速な対応ができますよう、よろしくお願いいたします。

手を正しく洗いましょう

6月23日(火)に、2年生へ手洗いの大切さや正しい洗い方についての学習を行いました。ウイルスが体に悪影響を与えること、しっかり洗ったつもりでもばい菌が手に残っていることなど、児童は驚きの連続でした。感染症や食中毒が増える時期ですので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。



- ① 7月6日(月)は、「児童生徒を守り育てる日」です。できる範囲で構いませんので、安全のため、登下校中の子どもたちの見守りにご協力ください。
- ② 1学期末懇談会は、7月9日(木)10日(金)です。お忙しいとは思いますが時間調整等ご協力ください。
- ③ 8月22日(土)は、「国安地区夕涼み会(盆踊り)」の開催予定です。踊りの練習を7/23、8/5、8/19で予定しています。詳しくは公民館だよりでご確認ください。
- ④ 各愛護班で検討していただいた結果、今年度の夏休みのラジオ体操は行わないことになりました。
- ⑤ 今年度も「国安地域未来塾」を行います。公民館総合補償保険に加入しますので、ご希望の方はお申込みください。

